

加納区民生委員・児童委員を紹介します

問 健康福祉課 ☎32-2421

令和5年4月1日付で加納区の民生委員・児童委員として、高橋幸一氏に辞令交付されましたので紹介します。

なお、任期は令和7年11月30日までです。



加納区 高橋 幸一 氏

地域自治協議会 事務局集落支援員に 委嘱書が交付されました

問 総務課 ☎34-0001

「地域自治協議会」は、人口減少に伴う区運営、地域課題解決などへの対応策として、町が区長会に提案し現在、7行政ブロックにおいて取組が進められています。

4月3日、各協議会会長同席のもと、(令和5年度神河町地域自治協議会)事務局集落支援員に町長から委嘱書が交付されました。

- ・越知谷ブロック 高木 浩 (たかぎ ひろし) 様
 - ・粟賀北ブロック 萩原 幸亮 (はぎはら こうりょう) 様
 - ・小田原ブロック 立岩 千咲 (たていわ ちさき) 様
 - ・長谷ブロック 小林 希世美(こばやし きよみ) 様
- (※長谷ブロックはブロックとして藤原登志幸事務局補佐員を配置)



越知谷ブロックは令和5年度から地域づくり活動が始まり、その他のブロックについても6年度からの活動に向けて準備が進められています。

第3次神河町行財政改革大綱を策定しました

問 総務課 ☎34-0001

2月21日、神河町行財政改革推進委員会から、第3次神河町行財政改革大綱について、神河町長に対して答申書の提出を受けました。

行財政改革推進委員会では、令和3年10月以降、行財政改革大綱の策定に関する基本的な考え方や重点事項について7回にわたり審議を重ね、大綱の作成に至りました。

この答申を受け、3月議会定例会において大綱案の承認を求め、令和5年3月24日に承認をいただきました。承認された大綱においては、限られた経営資源を最大限に活かし、より実効的な計画に発展させるため、これまで進めてきた行財政改革を停滞させることなく、将来世代へ過度の財政負担を残さない持続可能な行財政運営を実現するため、取組のテーマを「地方創生の流れに乗った一歩踏み込んだ改革」とし、引き続き行財政改革の推進に努めることとしています。

この大綱に沿って、職員一人ひとりが常に新たな視点や発想、行政を経営する意識を持ちながら業務を進め、健全な行政経営の確立を目指した行財政改革の取組を着実に推進し、住民ニーズに即した質の高い行政サービスを提供していくとともに、持続可能な強い神河町を目指して取り組みを進めていきます。



▲内藤春夫行財政改革推進委員会副会長(右)から答申を受ける山名町長

